

【スタンディング】

3日、全国一斉に「アベ政治を許さない」ポスターが掲げられました。これは作家、澤地久枝さんの呼びかけによるものです。

上越市では、これに呼応し、8月30日の戦争法案（安保法制）反対大集会を取り組んだ実行委員会がジャスコ近くの「かに池交差点」でのスタンディング実施を呼びかけました。

これに呼んで、雨が降っていたにもかかわらず、

「アベ政治を許さない」、各地で様々な取組

ず、70人を超える人たちが集まりました。70人もの人たちが「アベ政治を許さない」ポスターなど



を持ってアピールしました。迫力がありましたね。見たことのないお母さんや子どもさんの姿もありました。安保法制、戦争法が国会で強行されるもさらにアベ政治に対する怒りはおさまるどころかどんどん広がっているなど思いました。

【講演と意見交換会】

三和区で先月31日、馬場秀幸弁護士を囲む集いがありました。集いでは講演を聴いて、意見交換をしました。たいへん盛り上がりました。

馬場弁護士は「私たちの暮らしはこれからどうなる？」というタイトルで、マイナンバー制度の問題点、消費税、T P P



などの問題で熱弁をふるい、アベ政治がいかに国民生活を破壊しているかを浮き彫りにしました。質問や意見はマイナンバー制度のを中心に、そして、すごく活発でした。最後のまとめで、馬場弁護士が「人生で自分の手が届くところは自分で守り、届かないところはみんなが共闘すること、が重要」とのべていたのが印象に残りました。

【街頭宣伝】

日本共産党上越地区委員会では3日、4日と街

頭宣伝に取り組みました。私は4日、蒲川区内7か所で街頭宣伝を行いました。

この日は秋晴れ。どこでも畑仕事や冬支度をしている人と出会い、応援してもらいました。

私はこれまでのご支援に感謝すると同時に、9月19日に参院本会議で強行された戦争法（安保法制）について、「憲法に違反するもので、許すことができない。戦争法を廃止するために、その一点で野党は共闘し、国民連合政府をつくらう」と

訴えました。
（写真は浦川原区山本にて撮影）



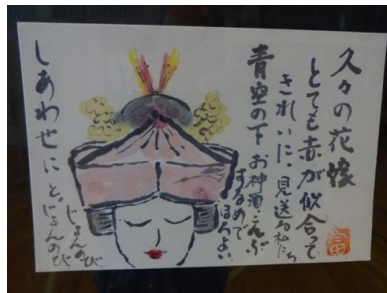
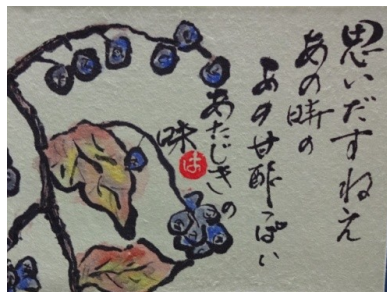
【ダイヤモンドソウ】ユキノシタ科の多年草。漢字で「大文字草」と書きます。いま、山間部のきれいな水が流れる岩場などで咲いています。写真は新潟県文化展に出展していた重原昇さんのダイヤモンドソウの植木鉢です。



「まきわら」は冬支度のひとつ。大島区菖蒲で見かけました。10月26日撮影。

市内各地で文化展、力作いくつも

10月31日、11月1日、3日と市内各地で文化展が行われました。今回は吉川、板倉、三和、安塚区（写真も横にこの順で掲載）の会場を見てきました。どこでも力作ぞろいでしたね。



はしづめ法一の活動レポート

No.1731 2015.11.8

発行編集 日本共産党前上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL http://www.hose1.jp/



ブログ「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

【スタンディング】

3日、全国一斉に「アベ政治を許さない」ポスターが掲げられました。これは作家、澤地久枝さんの呼びかけによるものです。

上越市では、これに呼応し、8月30日の戦争法案（安保法制）反対大集会を取り組んだ実行委員会がジャスコ近くの「かに池交差点」でのスタンディング実施を呼びかけました。

これに呼んで、雨が降っていたにもかかわらず

「アベ政治を許さない」、各地で様々な取組

ず、70人を超える人たちが集まりました。70人もの人たちが「アベ政治を許さない」ポスターなど

を持ってアピールしました。迫力がありましたね。見たことのないお母さんや子どもさんの姿もありました。安保法制、戦争法が国会で強行されるもさらにアベ政治に対する怒りはおさまるどころかどんどん広がっているなど思いました。

【講演と意見交換会】
三和区で先月31日、馬場秀幸弁護士を囲む集いがありました。集いでは講演を聴いて、意見交換をしました。たいへん盛り上がりしました。

馬場弁護士は「私たちの暮らしはこれからどうなる？」というタイトルで、マイナンバー制度の問題点、消費税、T P P

などの問題で熱弁をふるい、アベ政治がいかに国民生活を破壊しているかを浮き彫りにしました。質問や意見はマイナンバー制度のを中心に、すごく活発でした。最後のまとめで、馬場弁護士が「人生で自分の手が届くところは自分で守り、届かないところはみんなが共闘すること

が重要」とのべていたのが印象に残りました。

【街頭宣伝】
日本共産党上越地区委員会では3日、4日と街頭宣伝に取り組みました。私は4日、蒲川区内7か所で街頭宣伝を行いました。

この日は秋晴れ。どこでも畑仕事や冬支度をしている人と出会い、応援してもらいました。私はこれまでのご支援に感謝すると同時に、9月19日に参院本会議で強行された戦争法（安保法制）について、「憲法に違反するもので、許すことができない。戦争法を廃止するために、その一点で野党は共闘し、国民連合政府をつくらう」と



訴えました。（写真は浦川原区山本にて撮影）

安塚区文化展、力作いくつも

3日、安塚区の文化展に行ってきました。生け花、焼き物など、どの部門でも力作がたくさんありました。紙面の都合でごく一部のみの紹介とさせていただきます。お許してください。



浦川原区山本にて撮影



【ダイヤモンドソウ】ユキノシタ科の多年草。漢字で「大文字草」と書きます。いま、山間部のきれいな水が流れる岩場などで咲いています。写真は、大湯区文化展に出ていた重原昇さんのダイヤモンドソウの植木鉢です。



「まきわら」は冬支度のひとつ。大島区菖蒲で見かけました。10月26日撮影。

はしづめ法一の活動レポート

No.1731 2015.11.8

発行編集 日本共産党前上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL http://www.hose1.jp/



ブログ「ホーセの見方ある記」はこちら

橋爪法一

検索

【スタンディング】

3日、全国一斉に「アベ政治を許さない」ポスターが掲げられました。これは作家、澤地久枝さんの呼びかけによるものです。

上越市では、これに呼応し、8月30日の戦争法案（安保法制）反対大集会を取り組んだ実行委員会がジャスコ近くの「かに池交差点」でのスタンディング実施を呼びかけました。

これに呼んで、雨が降っていたにもかかわらず、

「アベ政治を許さない」、各地で様々な取組

ず、70人を超える人たちが集まりました。70人もの人たちが「アベ政治を許さない」ポスターなど

を持ってアピールしました。迫力がありましたね。見たことのないお母さんや子どもさんの姿もありました。安保法制、戦争法が国会で強行されるもさらにアベ政治に対する怒りはおさまるどころかどんどん広がっているなど思いました。

【講演と意見交換会】
三和区で先月31日、馬場秀幸弁護士を囲む集いがありました。集いでは講演を聴いて、意見交換をしました。たいへん盛り上がりました。

馬場弁護士は「私たちの暮らしはこれからどうなる？」というタイトルで、マイナンバー制度の問題点、消費税、T P P

などの問題で熱弁をふるい、アベ政治がいかに国民生活を破壊しているかを浮き彫りにしました。

【街頭宣伝】
日本共産党上越地区委員会では3日、4日と街頭宣伝に取り組みました。私は4日、蒲川区内7か所で街頭宣伝を行いました。

この日は秋晴れ。どこでも畑仕事や冬支度をしている人と出会い、応援してもらいました。

「アベ政治を許さない」、各地で様々な取組

私はこれまでのご支援に感謝すると同時に、9月19日に参院本会議で強行された戦争法（安保法制）について、「憲法に違反するもので、許すことができない。戦争法を廃止するために、その一点で野党は共闘し、国民連合政府をつくらう」と

訴えました。

（写真は浦川原区山本にて撮影）



浦川原区山本にて撮影



【ダイヤモンドソウ】ユキノシタ科の多年草。漢字で「大文字草」と書きます。いま、山間部のきれいな水が流れる岩場などで咲いています。写真は新潟県文化展に出ている重原昇さんのダイヤモンドソウの植木鉢です。



「まきわら」は冬支度のひとつ。大島区菖蒲で見かけました。10月26日撮影。

吉川区文化展、力作いくつも

31日、1日と吉川区の文化展に行ってきました。押し花、絵手紙、竹細工など、どの部門でも力作がたくさんありました。紙面の都合でごく一部の紹介とさせていただきます。お許しください。



はしづめ法一の活動レポート

No.1731 2015.11.8

発行編集 日本共産党前上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL http://www.hose1.jp/



ブログ「ホーセの見方ある記」はこちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第三七九回

キノコまんま

キノコを安塚区の友人からもらったのは先週の木曜日でした。「これ持って行ってください」と差し出された白いビニール袋の中をのぞくと、そこにはシメジ、クリタケ、カタハが入っていました。

袋の中に手をつ突っ込み、まずシメジを取り出しました。私が中学生時代に採ったサマツに似た形をしていて、いい香りがしました。クリタケは茶色で、大きく開いたものはシイタケのようであり、カサが小じんまりと丸くなったものはナメコのようにも見えました。カタハは肉厚で、見ただけでもコリコリした食感がイメージできます。

ほれぼれしてキノコをながめていたら、そばにいたSさんが、「シメジはお吸い物、カタハは天ぷら、クリタケはそうだね、みそ汁に入れて食べるのがいいかな」とアドバイスしてくださいました。Sさんは食の専門家の方ですので、私は暗誦するように、「シメジは吸い物、カタハは…」と繰り返しました。

この日、私は夕方まで家に帰ることができませんでした。浦川原、大島、吉川と用があつてまわらなければならなかったのです。家に着くと、居間のコタツに入っていた母にすぐ見せました。「ほら、これ、きょうもらったがど」そういつてコタツ板の上に出すと、母は「まあ、いいもんもらったない」と言いつて喜びました。

母がキノコを袋から取り出して見たり、香りをかいだりしているときに、Sさんから聞いた三種類のキノコの食べ方を説明し始めたのですが、母は見た瞬間から、頭の中でどう料理して食べるかを考え始めたようです。

母が調理を始めたのは翌日の夜になってからでした。遅い時間に台所からコトツ、コトツという音がしたので行つてみると母がキノコを洗い、包丁で切つていて驚いておどろきました。そこまでは、「いよいよ始めたな」くらいに思つていたのですが、驚いたのは、コメを一升もといでいたことです。「おまん、なにしようというが」と訊いたところ、「キノコまんまつくつて、みんなにやるがど」という答えが返つてきました。

コメをといでいる母の姿を見た翌朝、私は母に「キノコまんま」が炊きあがる予定時間を訊きました。午前十一時頃になるとという答えでした。正直言つて、母がいつもの調子で最後までできるのかどうか一抹の不安があり、炊きあがりと味を確認したかったです。

炊きあがる時間まで私は地元の吉川区内で新聞配達などの仕事をしました。午前十一時過ぎ、私はいったん家に戻りました。居間にいた母に「できたかね」と声をかけたら、「できたよ」と元氣な返事です。うまくいったようです。

台所へ行き、釜の蓋を開けると、ふわーっという香りが立ち上つてきました。釜の中には大きく膨らんだコメ、シメジなどのキノコ、それに、ちゃんと色合いも考えているんですね、小さく切つたニンジンも入っています。いい感じで炊きあがっていました。小さな皿に入れて食べてみると、ああ、良かった、あらかじめ煮ておいたカタハなどの味ご飯にしみ込んでいて、キノコの味がよく引き出されていました。

母はすでに仲良しのTさんなどに食べてもらつていました。「つくつて、みんなにやる」というのはいまの母の最大の喜びです。その日の午後の学習会、私も母の体調のことを心配していてくれる人たちに味わつてもらおうと、持参しました。隣に座つた女性などから「美味しい」と言われたら、自分のことのようにうれしくなりました。「キノコまんま」は、母はまだまだ頑張ることができるとを証明してくれたのです。

25回目の大浦安芝居、平和を願い、人口減少もテーマ

1日、浦川原地区公民館で行われた素人芝居大浦安の「ベトに生きる」公演を観てきました。

今回もおもしろかったねえ、大浦安の芝居は。子どもがいなくなって年

寄りばっかになったムラ。「あした、節句しよ」と聞こえていたホトトギスの鳴き声が「あした、どっかへいこ」に聞こえるようになってしまったというけど、わかるね。今年には戦後70周年。坂下のばちやの孫が作文書くてがで、源村開拓団の話がでてきたがにやびっくりしたこて。だって、オレが聞いた話とおんなじだったかだもん。「みんなが生きるか死ぬかになるがだすけ、戦争につながるようなことは絶対ダメんが」って言葉、オレもそう思うよ。作文の話の後に「ブナ林コンサート」、脚本がいいねえ。小山作之助の「夏は来ぬ」とザワワ、ザワワ、ほらあれ、「さとうきび畑」、良かったなあ。コンビニはないし、スーパーも遠い。年寄りばっかのムラ。でもそこには清水もあるし、いっぺこと宝物がある。孫の顔、

へさ見らんねことあるけも、年寄りなりの暮らしをすりゃいいんだ。たまにや重箱料理持ち寄つていっぱいやんがさ。そして、大島のミドルダンスグループのしよみたいに楽しく踊つて、手をつなぐのが大事だね。東のじちや、坂下のばちや、宮下のとちや、北のばちや、歌の高坂さん、南のねちや、文江さん、一郎さん、智子さん、美月さん、宮の前のねちや、富子さん、サトミさん、ありがとう。良かったでね。元気でたでね。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	10月28日(水)	11月4日(水)
上越南消防署	0.060	0.043
上越北消防署	0.057	0.040
新井消防署	0.047	0.050
頸北消防署	0.057	0.050
頸南消防署	0.050	0.047
東頸消防署	0.046	0.040
高士分遣所	0.053	0.043
名立分遣所	0.050	0.053

